

1. 調査の目的

子育て家庭の実態や子育て支援ニーズ、子育てや少子化に関する意識等を把握することにより、今後の子育て支援施策の充実に活かすとともに、「子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎資料とするため。

2. 調査の対象

ニーズ調査：就学前児童及び小学1～5年生の保護者、小学4年生・6年生児童・中学1年生生徒
生活実態調査：小学5年生児童と保護者、中学2年生生徒と保護者、高校2年生生徒と保護者

3. 調査の方法

直接配布・郵送配付・郵送回収・WEBによる回収の併用

4. 調査の期間

令和6年2月5日～2月16日

※ ただし、令和6年3月14日までに回収された調査票を有効回収票として扱い、集計・分析を行いました。

5. 回収の結果

	配布数	回収数 (有効回収数)	回収率 (有効回収率)
■ニーズ調査			
就学前児童の保護者	763件	555件 (555件)	72.7% (72.7%)
小学生の保護者	1,362件	1,103件 (1,087件)	81.0% (79.8%)
小学生	1,130件	1,061件 (1,040件)	93.9% (92.0%)

	配布数	回収数 (有効回収数)	回収率 (有効回収率)
■生活実態調査			
保護者	1,112件	774件 (757件)	69.6% (68.1%)
子ども	1,112件	827件 (792件)	74.4% (71.2%)

6. 報告書の見方

●回答は、各質問の回答者数（計）を基数とした百分率（％）で示しています。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。

●複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えます。

●回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、表・グラフには「0.0」と表記しています。

7. 調査報告書概要版について

この概要版は、報告書本体から特に重要と思われるものを選択し再編集したものである。再編集にあたり、現行計画の基本目標に沿って並べ直し、各アンケートが同じテーマである場合、ほかのアンケートと比較できるように配列している。アンケートにおいて、ある基本目標について尋ねていない場合（アンケート形式での把握にそぐわない場合）、省略している。

また、計画にグラフを掲載する場合、その最有力候補でもある。

8. 調査略号

報告書概要において、どの設問にあたるか明示する場合、各アンケートを以下のように略す。仮に小保11とあった場合、小学生保護者ニーズ調査の間11を意味するものとする。

就学前児童保護者ニーズ調査：就保

小学生保護者ニーズ調査：小保

小中学生向け調査：小中学生

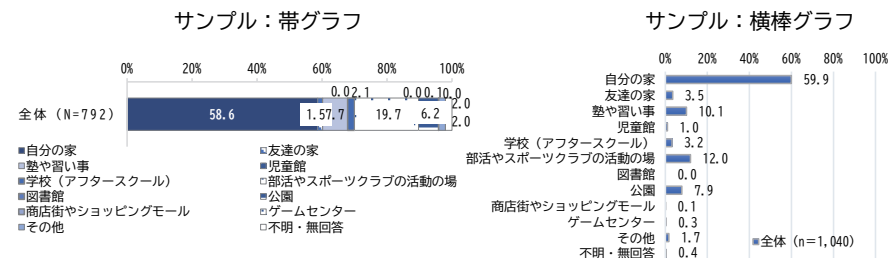
保護者向け生活実態調査：保生

子ども向け生活実態調査：子生

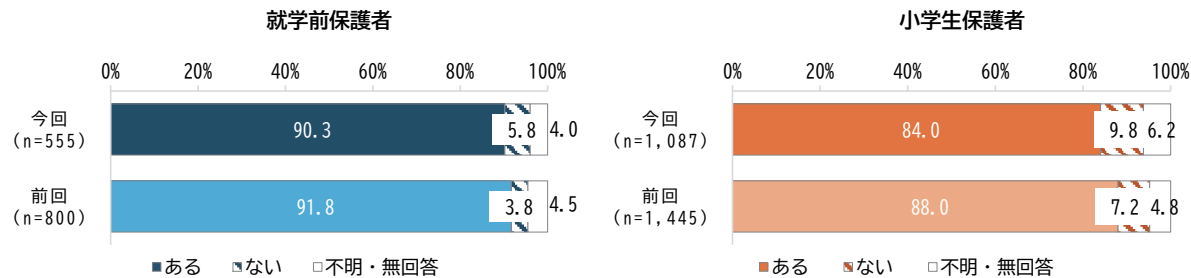
9. グラフの種類について

設問は大きく分けて、単一回答・複数回答・数値回答・自由回答の4種がある。

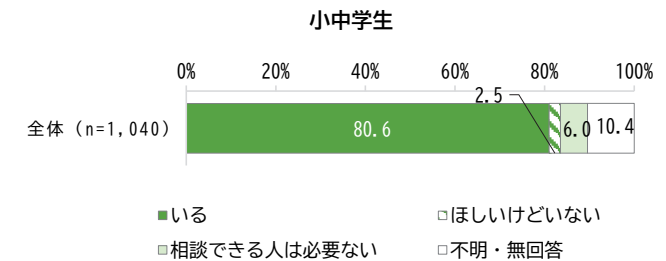
このうち単一回答は帯グラフで表し、複数回答・数値回答は横棒グラフで表している。



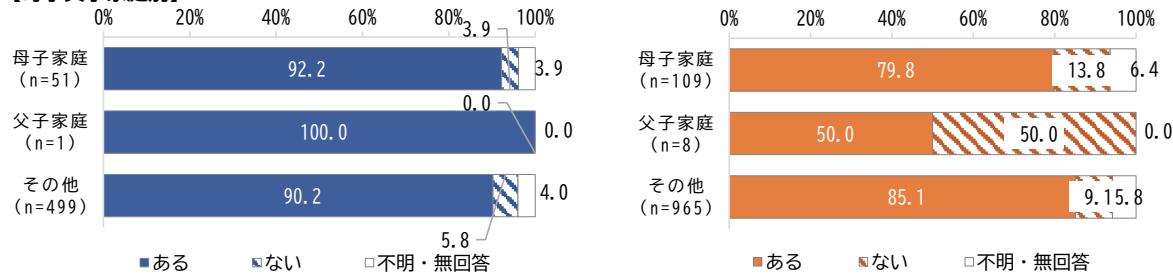
設問 子育てや教育をする上で、気軽に相談できる先の有無（就保11）（小保10）



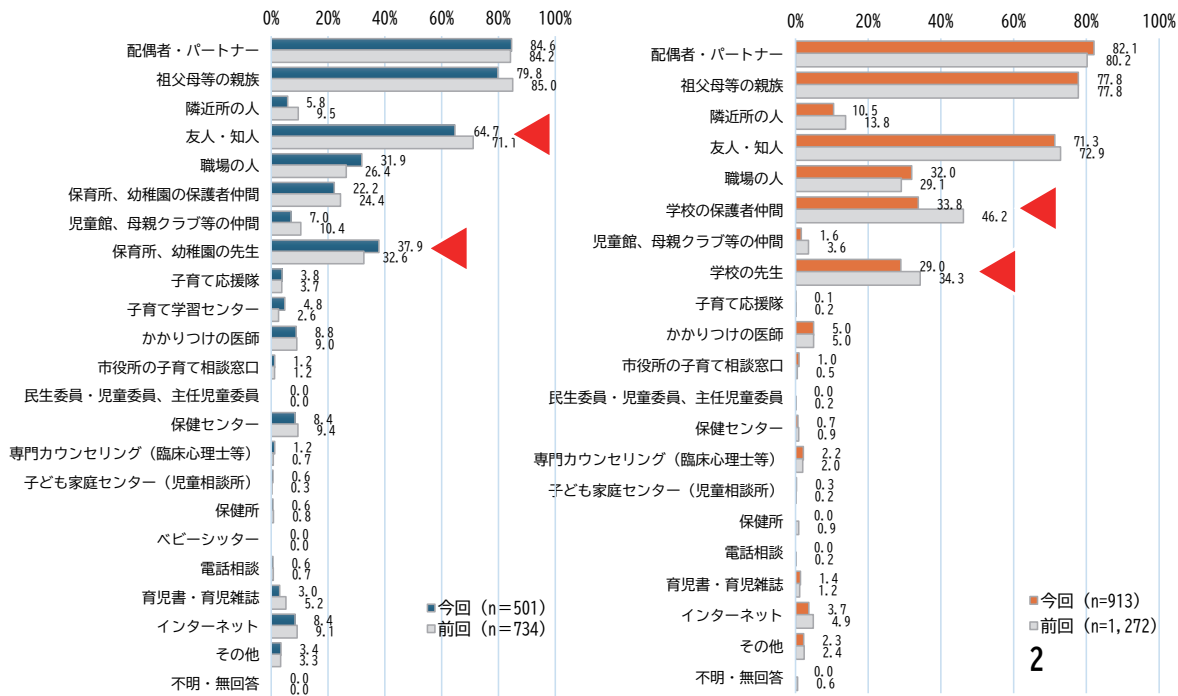
設問 悩んだり、困ったりした時に相談できる人の有無（小中学生5）



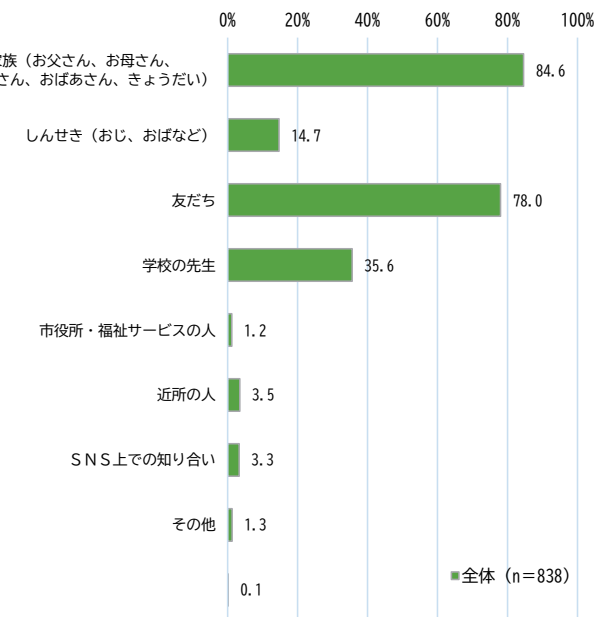
【母子父子家庭別】



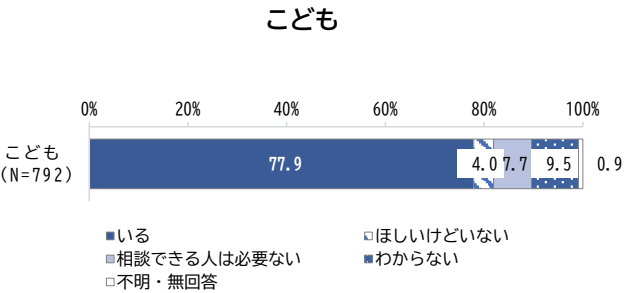
設問 子育てや教育をする上で、気軽に相談できる先（就保11-1）（小保10-1）



設問 悩んだり、困ったりした時に相談できる人（小中学生6）

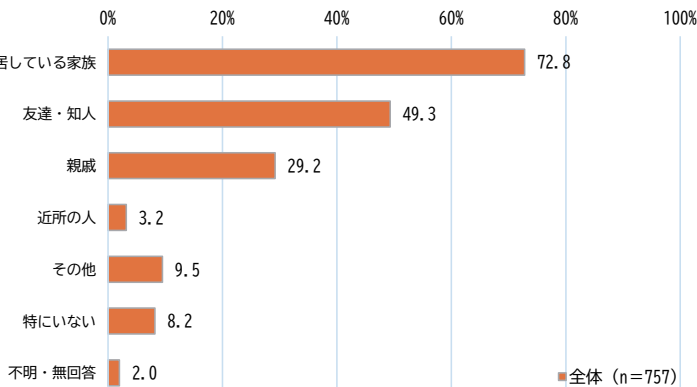
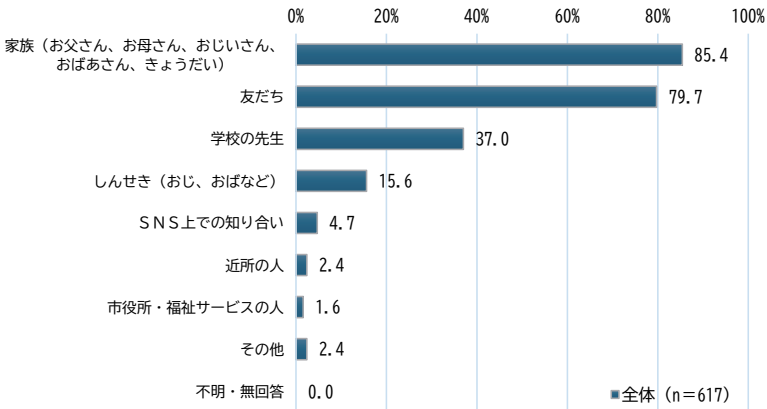


設問 困ったときや悩みがあるときに、相談できる人の有無（子生17）



保護者

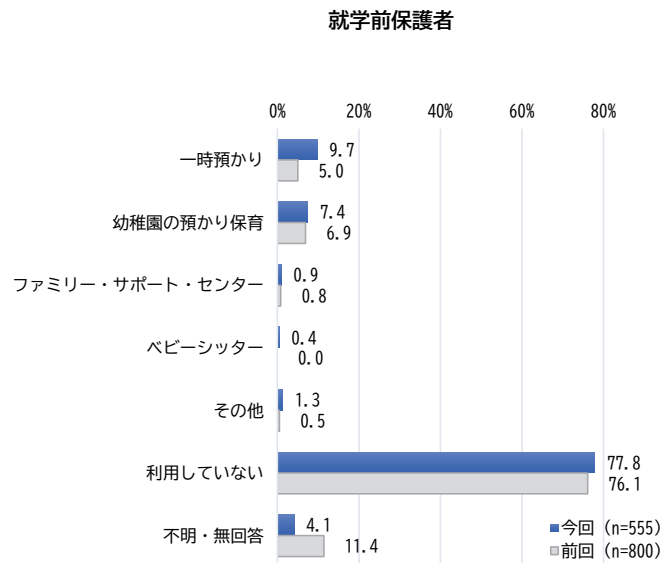
設問 困ったときや悩みがあるときに、相談できる人（子生18）（保生14）



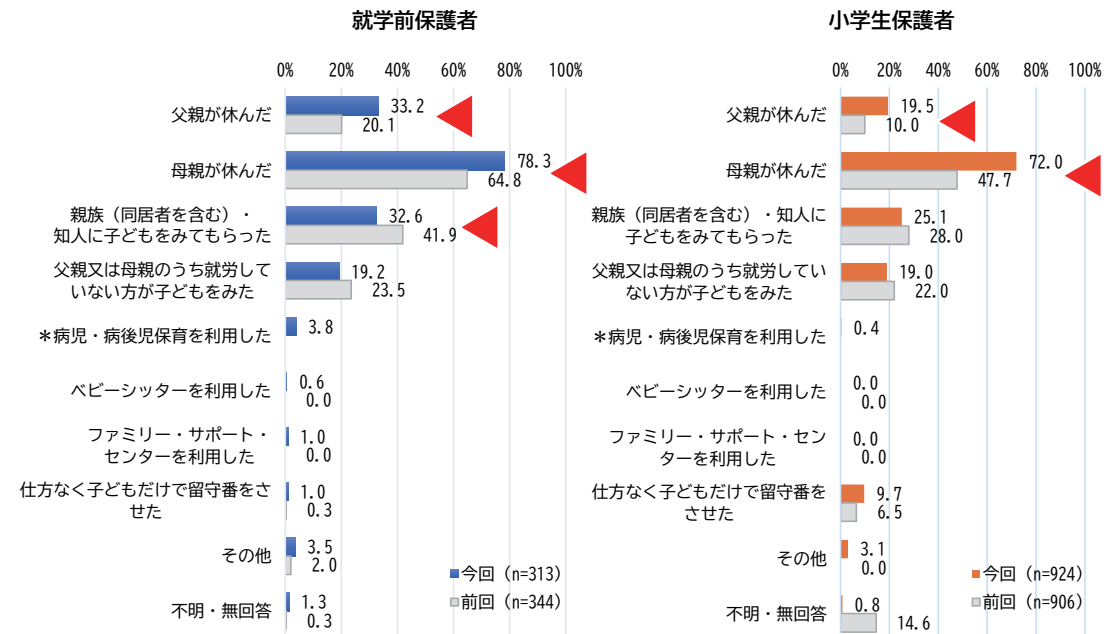
	家族	しんせき	友だち	学校の先生	市役所・福祉サービスの人	近所の人	SNS上での知り合い	その他	不明・無回答	合計
全体(n=617)	85.4	15.6	79.7	37.0	1.6	2.4	4.7	2.4	0.0	617
相対的貧困世帯(n=20)	75.0	5.0	80.0	50.0	0.0	5.0	10.0	5.0	0.0	20
相対的貧困でない世帯(n=458)	85.8	16.4	79.5	37.1	2.0	2.2	4.1	2.4	0.0	458
ひとり親世帯(n=81)	75.3	14.8	81.5	43.2	1.2	2.5	6.2	1.2	0.0	81
ふたり親世帯(n=421)	87.4	16.2	78.9	36.3	1.9	2.1	3.8	2.6	0.0	421
その他の世帯(n=7)	100.0	14.3	71.4	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7
小学生(n=268)	88.4	19.0	74.6	41.8	2.2	4.5	2.6	3.7	0.0	268
中学生(n=254)	79.5	12.6	85.4	35.4	1.6	1.2	7.1	1.2	0.0	254
高校生(n=94)	92.6	13.8	78.7	27.7	0.0	0.0	4.3	1.1	0.0	94
その他	100.0	0.0	100.0	0.0	-	-	-	100.0	0.0	1

	同居している家族	親戚	近所の人	友達・知人	その他	特にない	不明・無回答	合計
全体(n=757)	72.8	29.2	3.2	49.3	9.5	8.2	2.0	757
相対的貧困世帯(n=40)	37.5	12.5	2.5	42.5	17.5	12.5	5.0	40
相対的貧困ではない世帯(n=671)	76.0	30.4	3.4	49.9	9.5	8.5	0.1	671
ひとり親世帯(n=128)	45.3	25.8	3.9	48.4	10.2	18.8	3.9	128
ふたり親世帯(n=618)	78.6	30.3	3.1	49.5	9.4	6.1	1.6	618
その他の世帯(n=11)	63.6	9.1	0.0	45.5	9.1	0.0	0.0	11

設問 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用状況（就保24）

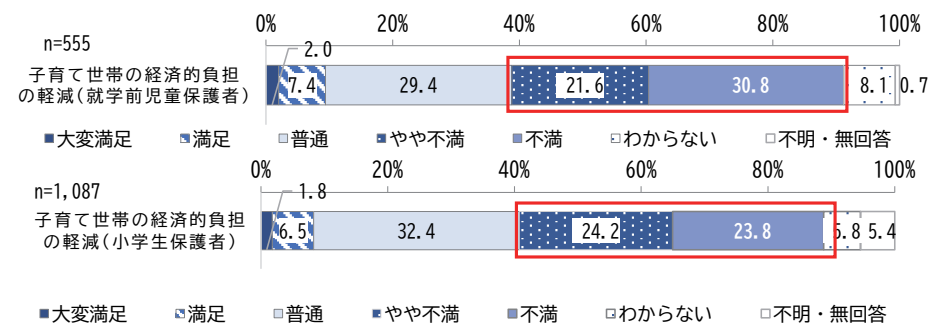


設問 病気やケガで通常の利用ができなかった時の対応（就保23-1、小保15-1）



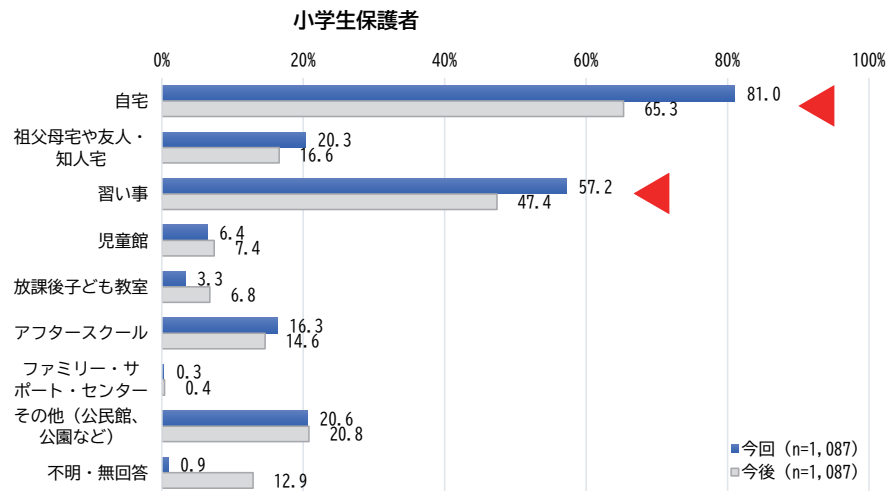
事業別	一時預かり		幼稚園の預かり保育		ファミリー・サポート・センター		ベビーシッター		その他	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	10	19.2	1	3.2	2	50.0	1	100.0	1	16.7
2日	7	13.5	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3日	5	9.6	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4日	0	0.0	2	6.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5～9日	13	25.0	5	16.1	2	50.0	0	0.0	0	0.0
10～19日	9	17.3	3	9.7	0	0.0	0	0.0	3	50.0
20～29日	3	5.8	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30～39日	2	3.8	2	6.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
40～49日	0	0.0	1	3.2	0	0.0	0	0.0	1	16.7
50日以上	3	5.8	14	45.2	0	0.0	0	0.0	1	16.7

（参考）設問 赤穂市での子育ての満足度（就保30、小保22）

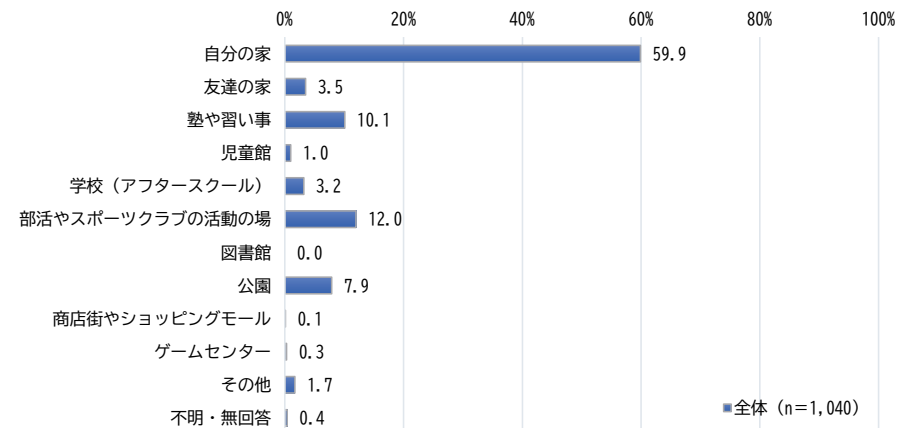


※「経済的負担の軽減」は、就学前・小学生ともに最も不満足度（「やや不満」＋「不満」）が最も高い

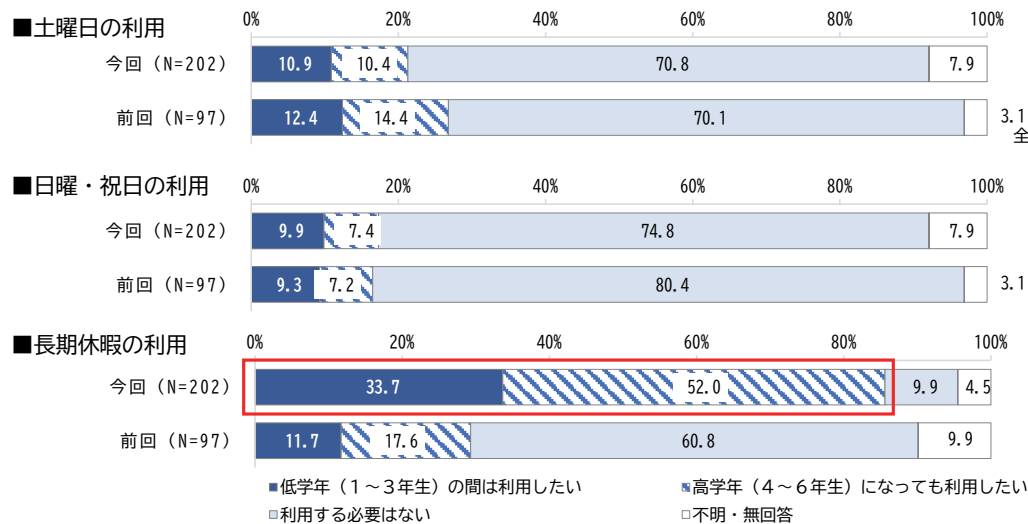
設問 放課後の過ごし方（小保14）



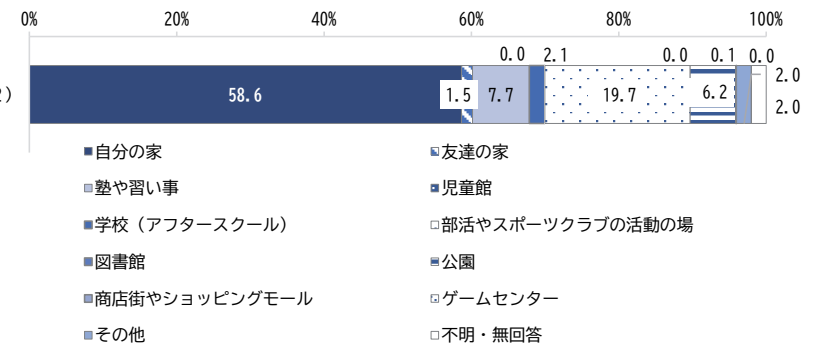
設問 放課後の過ごし方（小中学生8）



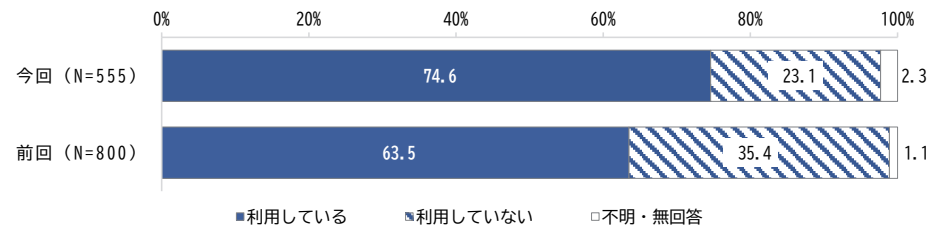
設問 土曜日、日曜日・祝日及び長期休暇に、アフタースクールの利用希望（小保14-1）



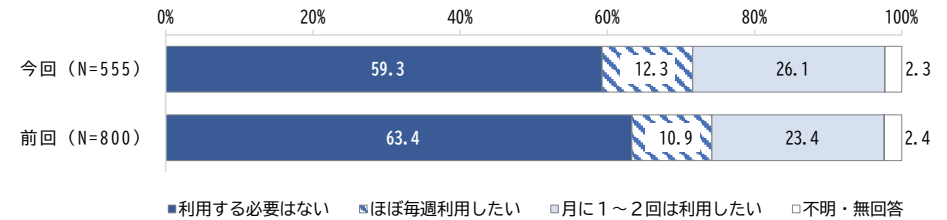
設問 平日の放課後の過ごし方（子生21）



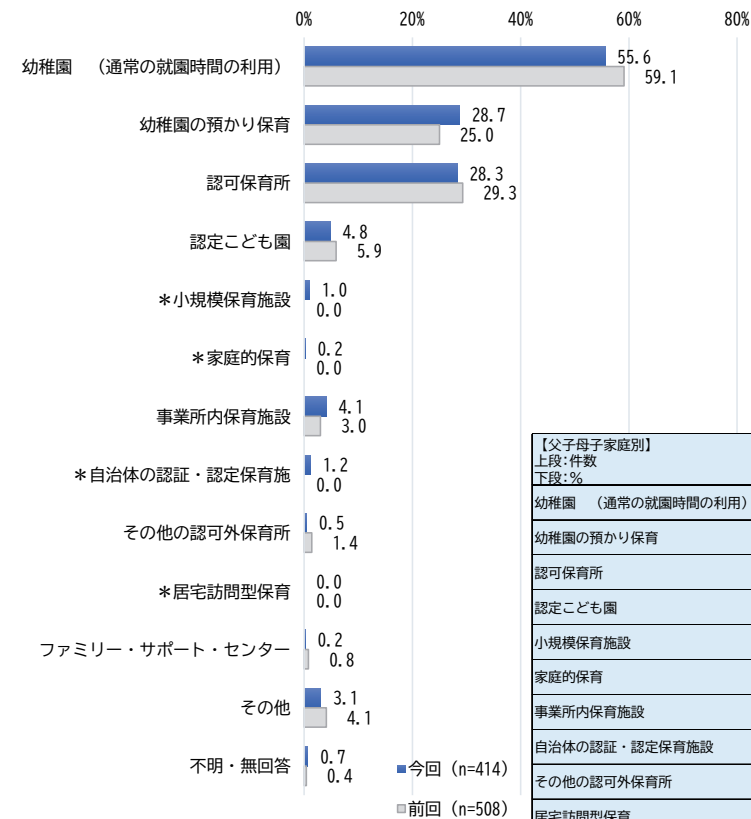
設問 幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」平日の利用状況（就保16）



設問 「定期的な」教育・保育事業の土曜日利用希望（就保20（1））

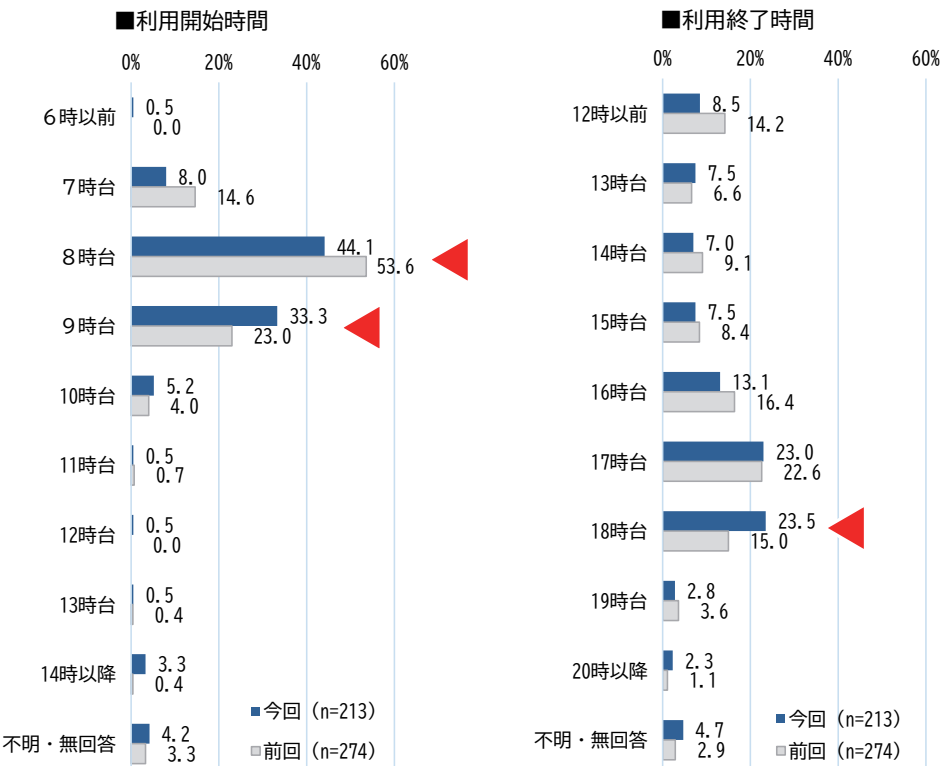


設問 平日利用しているサービス（就保16-1）



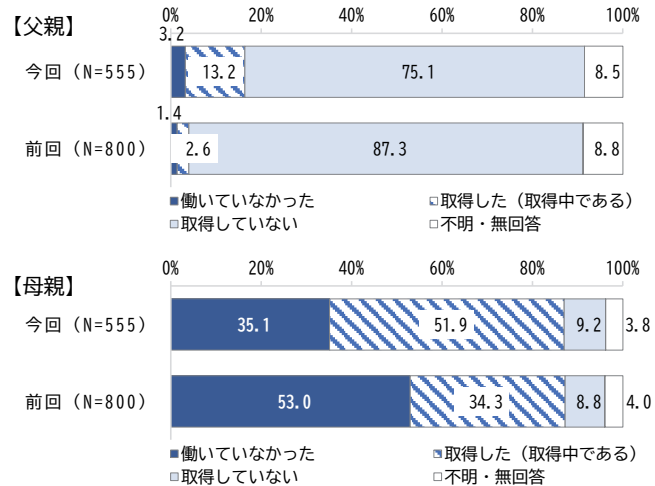
【父子母子家庭別】			
上段:件数			
下段:%			
	母子家庭	父子家庭	その他
幼稚園（通常の就園時間の利用）	19	0	209
	44.2	0.0	56.9
幼稚園の預かり保育	16	0	102
	37.2	0.0	27.8
認可保育所	12.0	1.0	103
	27.9	100.0	28.1
認定こども園	1	0	19
	2.3	0.0	5.2
小規模保育施設	2.0	0	2
	4.7	0.0	0.5
家庭的保育	0	0	1.0
	0.0	0.0	0.3
事業所内保育施設	3.0	0	14.0
	7.0	0.0	3.8
自治体の認証・認定保育施設	3.0	0	2.0
	7.0	0.0	0.5
その他の認可外保育所	0	0	2.0
	0.0	0.0	0.5
居宅訪問型保育	0	0	0
	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター	0	0	1.0
	0.0	0.0	0.3
その他	1.0	0	12.0
	2.3	0.0	3.3
不明・無回答	1.0	0	2.0
	2.3	0.0	0.5
全体数	43	1	367

【利用したい時間帯】

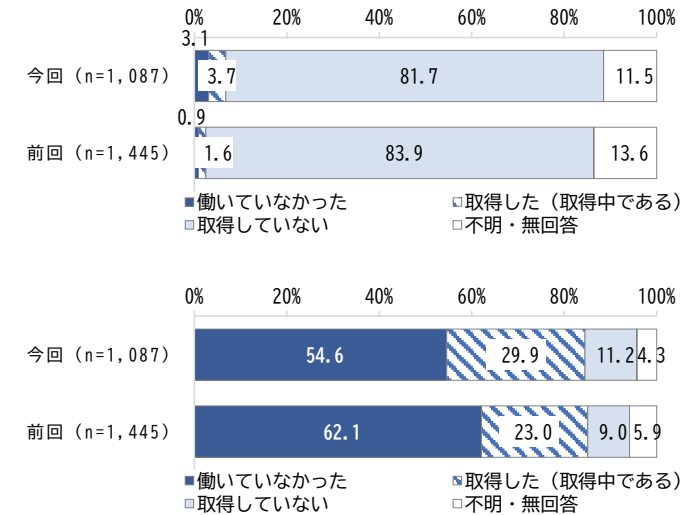


設問 育児休暇の取得状況（就保28、小保18）

就学前保護者

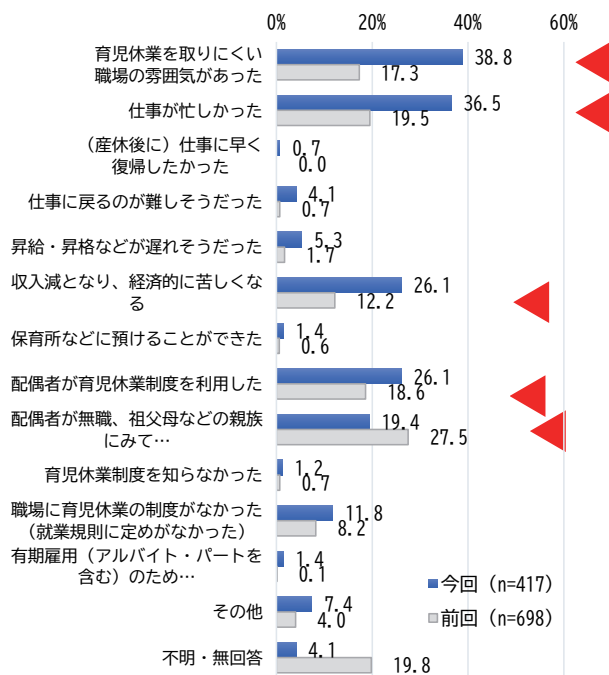


小学生保護者

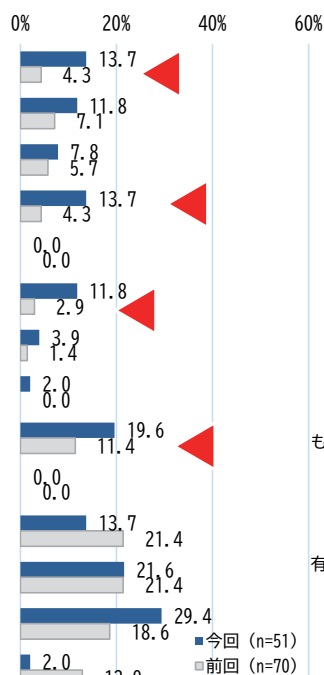


設問 育児休暇を取得しなかった理由（就保28、小保18）

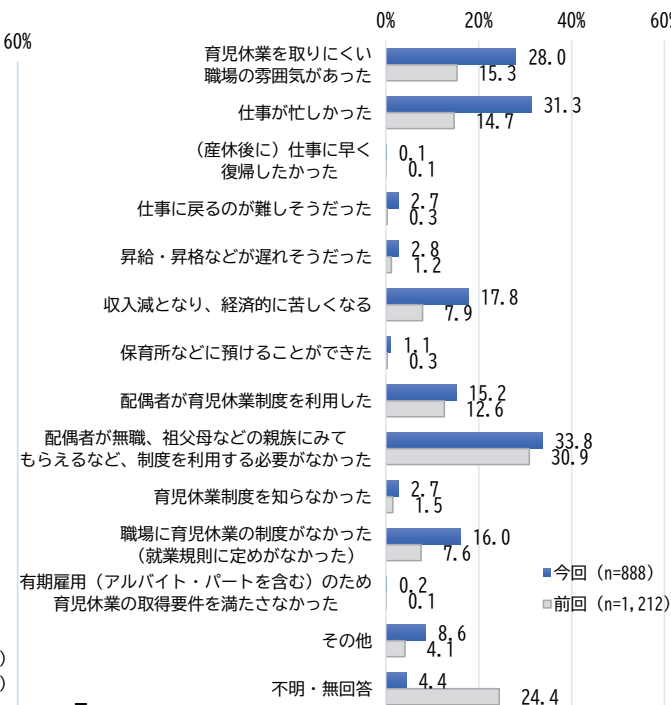
父親



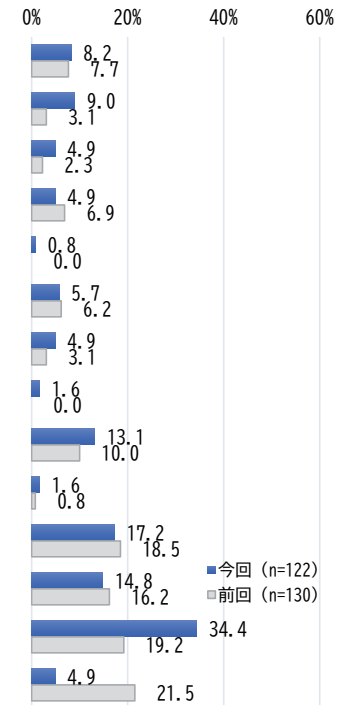
母親



父親

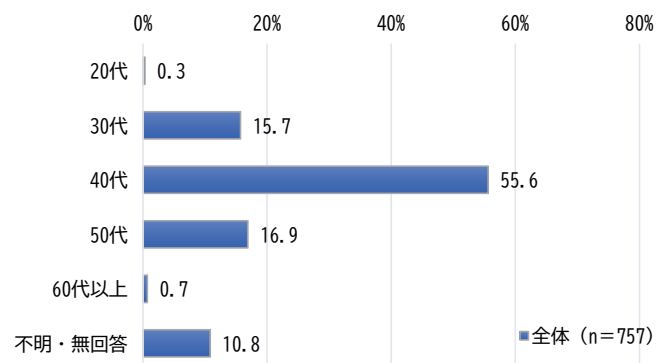


母親

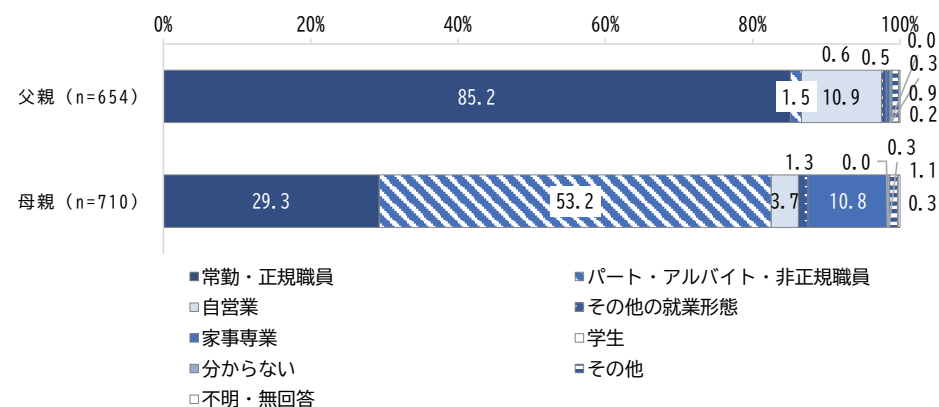


子どもの貧困（回答者の状況）

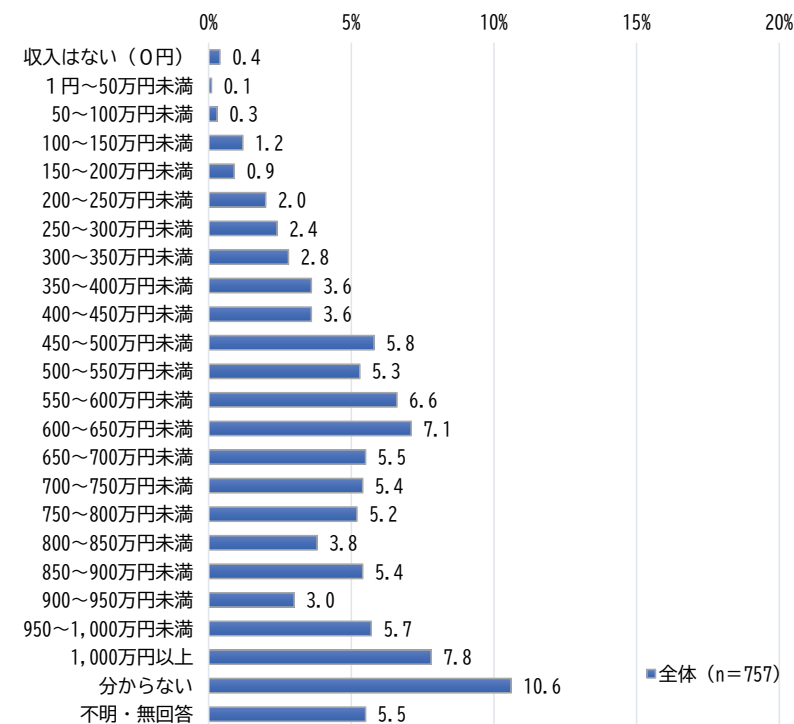
設問 回答者の年齢（保生1）



設問 回答者の職業（保生4）

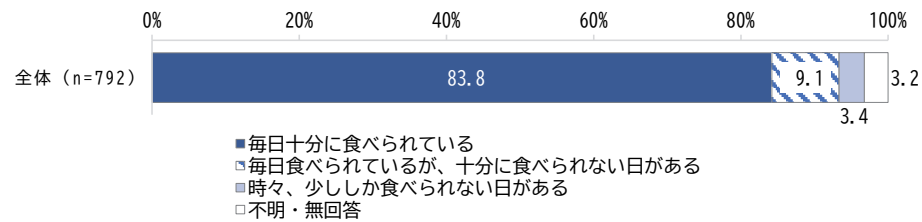


設問 世帯全員の合計の年間収入（税込み）の分布（保生5）



■こどもの貧困対策（食事）

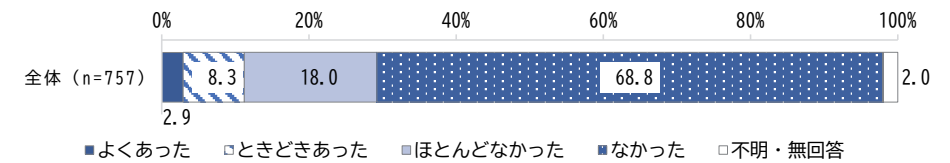
設問 毎日食事しているか（子生3）



【相対的貧困状況・家庭類型・小中高生別集計】

	毎日十分に食べられている	毎日食べられているが、十分に食べられない日がある	時々、少ししか食べられない日がある	時々、食べられない日がある	不明・無回答	合計
全体(n=792)	83.8	9.1	3.4	3.2	0.5	792
相対的貧困世帯(n=30)	76.7	16.7	0.0	6.7	0.0	30
相対的貧困でない世帯(n=572)	85.1	7.7	3.7	2.8	0.7	572
ひとり親世帯(n=104)	83.7	7.7	2.9	3.8	1.9	104
ふたり親世帯(n=531)	84.9	8.3	3.6	2.8	0.4	531
その他の世帯(n=8)	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	8
小学生(n=329)	82.7	10.0	4.3	2.7	0.3	329
中学生(n=337)	84.0	8.9	3.0	4.2	0.0	337
高校生(n=119)	89.1	6.7	2.5	1.7	0.0	119
その他	100.0	0.0	0.0	0.0	0	3

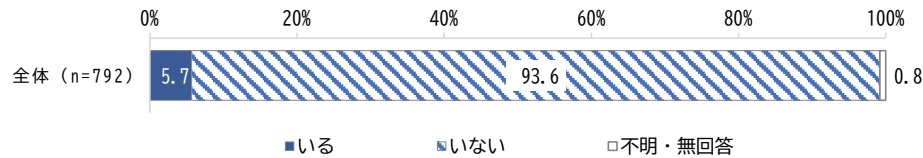
設問 経済的理由から食費がなかった経験の有無（保生6）



【相対的貧困状況・家庭類型別集計】

	よくあった	ときどきあった	ほとんどなかった	なかった	不明・無回答
全体(n=757)	2.9	8.3	18.0	68.8	2.0
相対的貧困世帯(n=40)	15.0	20.0	27.5	37.5	0.0
相対的貧困ではない世帯(n=671)	2.4	7.9	17.7	71.7	0.3
ひとり親世帯(n=128)	7.8	14.1	22.7	53.1	2.3
ふたり親世帯(n=618)	1.8	7.1	16.7	72.7	1.8
その他の世帯(n=11)	9.1	9.1	36.4	36.4	9.1

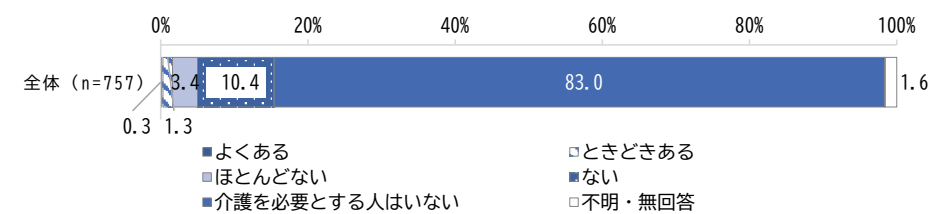
設問 家族の中に子どもが世話している人の有無（子生9）



【相対的貧困状況・家庭類型・小中高生別集計】 (%)

	いる	いない	不明・無回答	合計
全体(n=792)	5.7	93.6	0.8	792
相対的貧困世帯(n=30)	3.3	96.7	0.0	30
相対的貧困でない世帯(n=572)	5.4	94.1	0.5	572
ひとり親世帯(n=104)	6.7	92.3	1.0	104
ふたり親世帯(n=531)	5.1	94.4	0.6	531
その他の世帯(n=8)	0.0	100.0	0.0	8
小学生(n=329)	7.0	92.4	0.6	329
中学生(n=337)	5.6	94.1	0.3	337
高校生(n=119)	2.5	97.5	0.0	119
その他	0.0	100.0	0.0	3

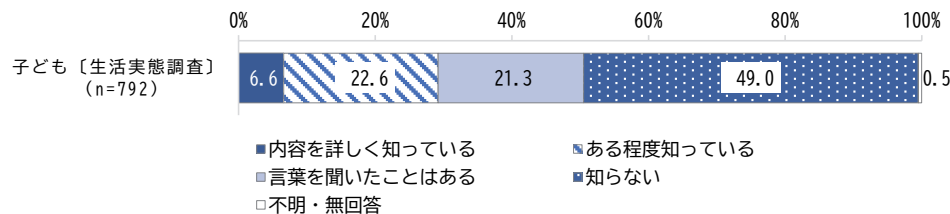
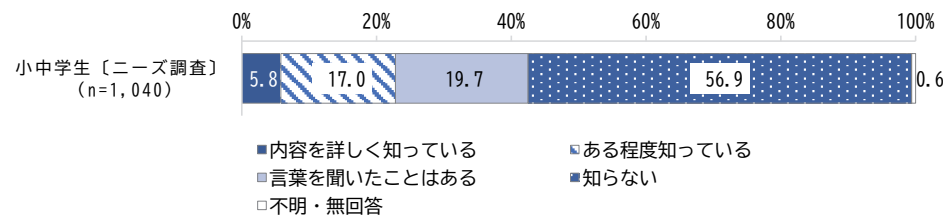
設問 子どもに要介護者の世話をさせた経験（保生13）



【相対的貧困状況・家庭類型別集計】 (%)

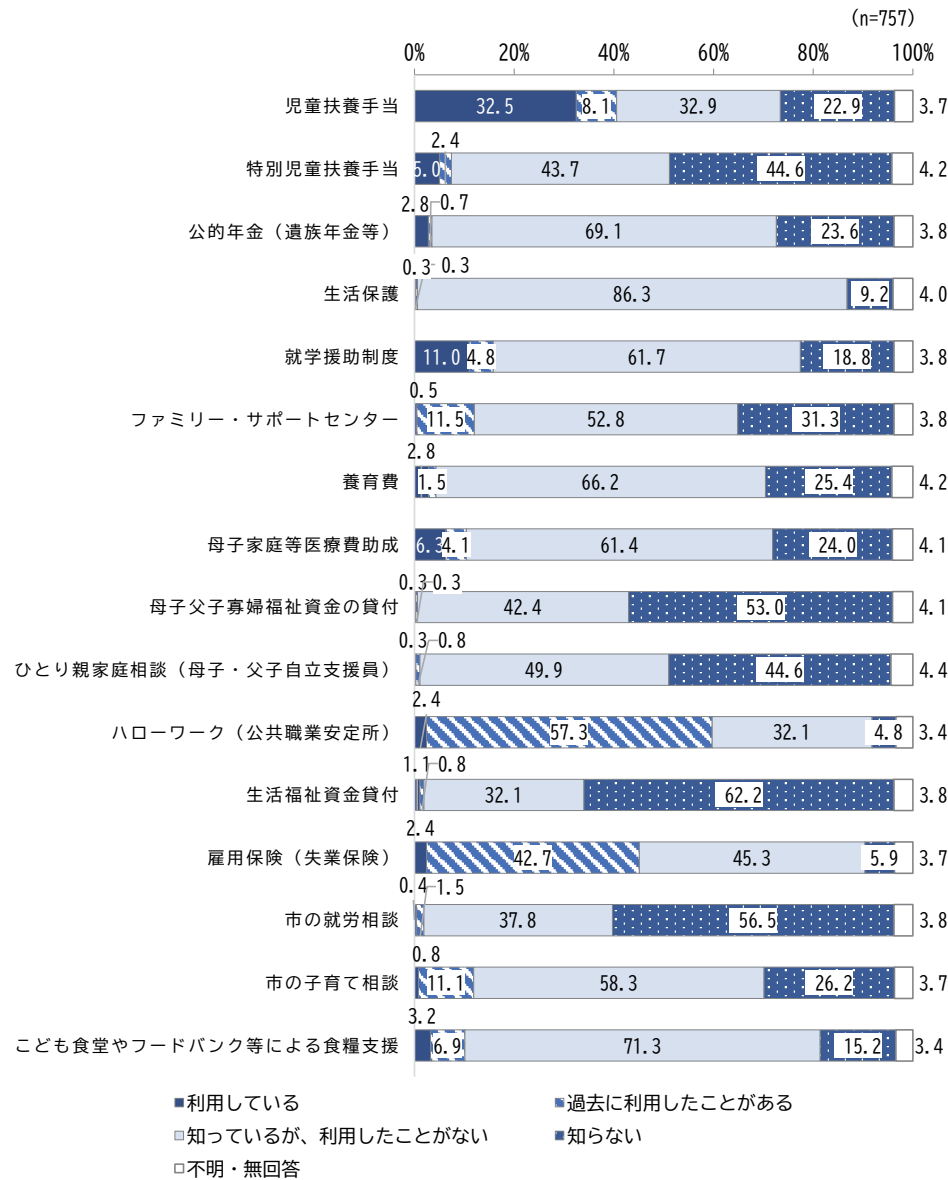
	よくある	ときどきある	ほとんどない	ない	介護を必要とする人	不明・無回答
全体(n=757)	0.3	1.3	3.4	10.4	83.0	1.6
相対的貧困世帯(n=40)	0.0	10.0	2.5	20.0	67.5	0.0
相対的貧困ではない世帯(n=671)	0.1	0.9	3.1	9.8	86.0	0.0
ひとり親世帯(n=128)	0.0	2.3	4.7	12.5	78.1	2.3
ふたり親世帯(n=618)	0.3	1.1	3.1	9.9	84.1	1.5
その他の世帯(n=11)	0.0	0.0	9.1	18.2	72.7	0.0

設問 「ヤングケアラー」ということばの認知度（子生35）（小中学生14）



■公的な制度の利用状況

設問 福祉、医療、年金などの制度の認知状況及び現在の利用状況（保生16）



設問 健康保険への加入状況（保生17）



【相対的貧困状況・家庭類型別集計】

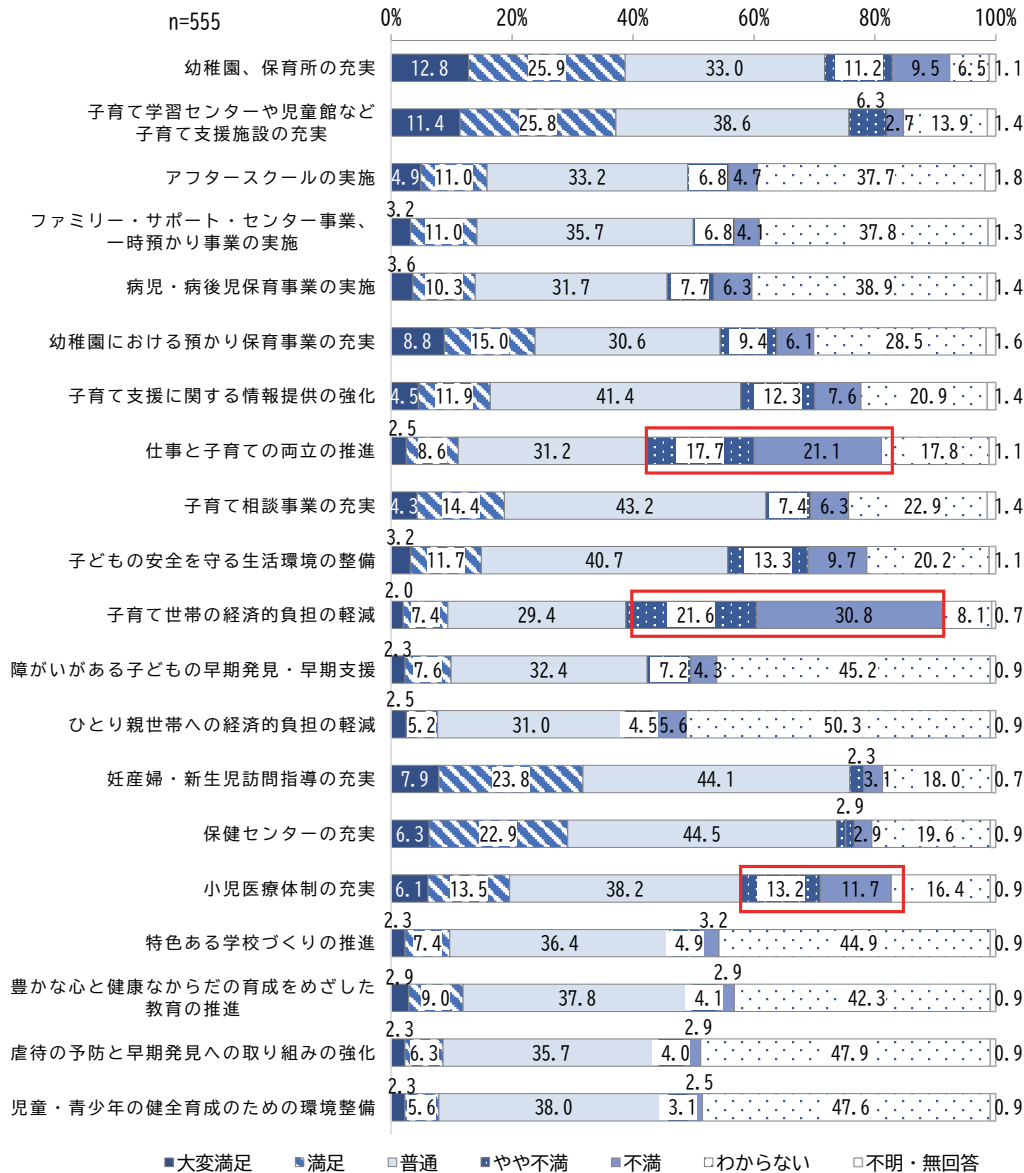
	(%)		
	加入している	加入していない	不明・無回答
全体(n=757)	97.9	2.0	0.1
相対的貧困世帯(n=40)	92.5	7.5	0.0
相対的貧困ではない世帯(n=671)	98.5	1.5	0.0
ひとり親世帯(n=128)	96.1	3.1	0.8
ふたり親世帯(n=618)	98.7	1.3	0.0
その他の世帯(n=11)	72.7	27.3	0.0

■子育てサービス満足度

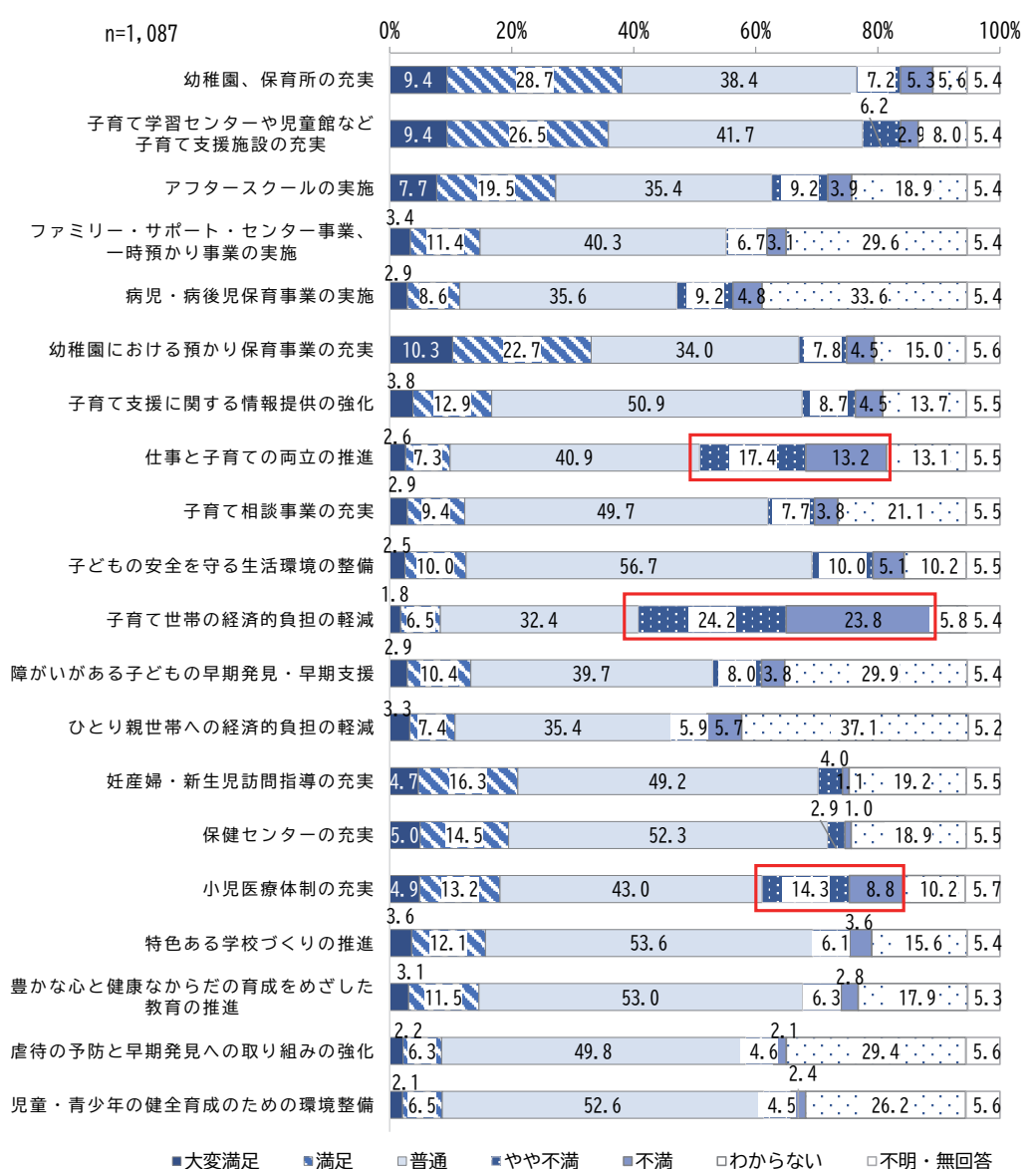
基本目標5 地域ぐるみで子どもや子育て家庭を支援する環境の推進

設問 行政の取り組みの満足度（就保30、小保22）

就学前保護者

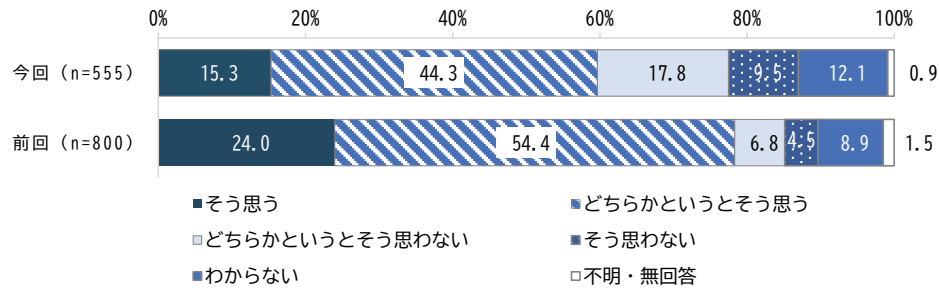


小学生保護者

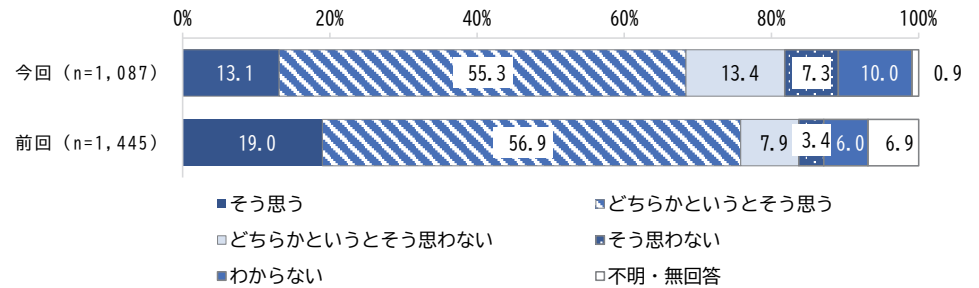


設問 赤穂市は、子育てしやすい環境か（就保31、小保25）

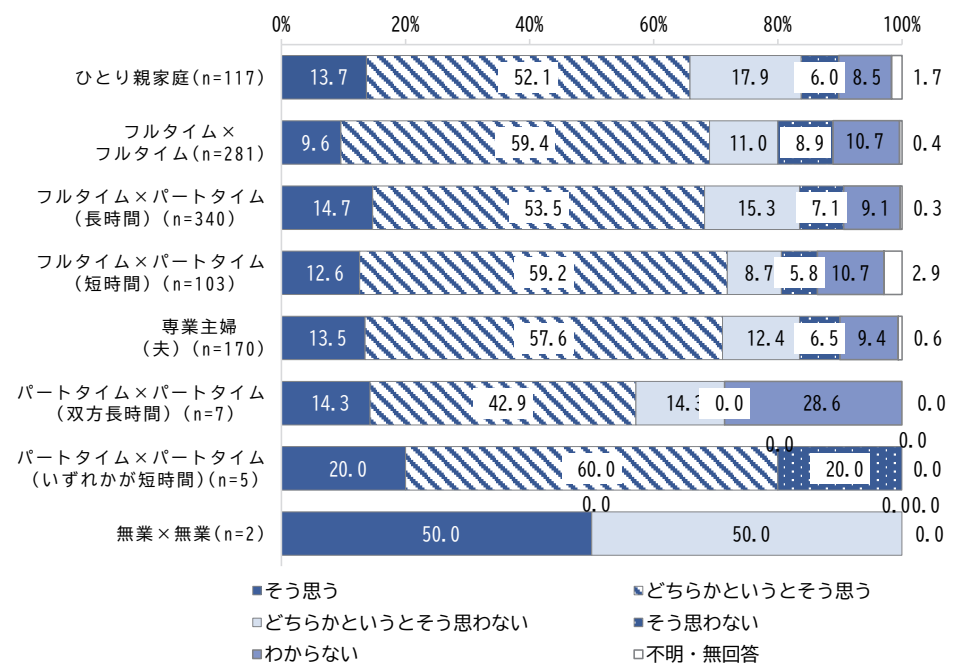
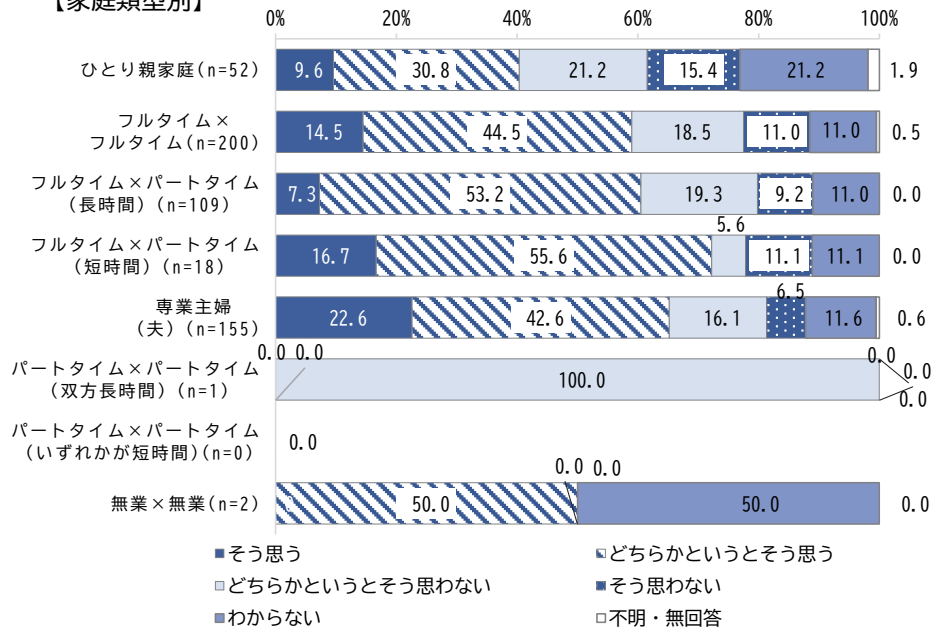
就学前保護者



小学生保護者



【家庭類型別】



設問 子どもに赤穂市でこれからも育てほしいか（就保33、小保27）

